

主な内容

- 第5回市議会定例会
- 山口鷺流狂言保存会40周年
- 特集 ふるさとの味

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/山口印刷工業株

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。



みんなで楽しく遊ぼうね

「第2回みんなおいでよ親子ふれあいジャンボリー」が、9月15日の敬老の日、県スポーツ文化センターで開かれ、たくさんの親子が参加しました。会場では、7人以上のグループで跳ぶ「大なわとび大会」をはじめ、「親子で日焼けコンテスト」、クイズとスポーツを合わせた「ウルトラクイズ」など、愉快的イベントが盛りだくさん。子供たちは、お父さんやお母さんと一緒に元気いっぱい遊び、楽しい一日を過ごしました。

10/1

1994年 No.1133

■再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です。



市の木イチョウ



市の花キク



市の花木キンモクセイ

●予 算

一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額にそれぞれ四億三千二百余万円を追加し、総額を三百八十八億四千七百五十余万円としました。

歳 出

〔総務費〕

総務管理費として庁舎等の維持補修工事に八百二十余万円、県支出金の精算に伴う返還金に四百九十余万円を追加。

〔民生費〕

社会福祉費として国民健康保険特別会計繰出金に二百二十余万円、福祉のまちづくり推進事業に百万円、児童福祉費として陶保育園駐車場整備事業に七百八十万円を追加。

〔衛生費〕

保健衛生費として日本超音波医学会研究発表会補助に三十万円、8020歯つびいママ健診モデル事業に七十余万円を追加。

〔労働費〕

労働諸費としてシルバー人材センター運営費に百三十余万円を追加。

〔農林水産業費〕

農業費として有害鳥獣被害防止対策事業に三百五十余万円、農林漁業金融公庫資金活用推進事業に三十余万円、ニューファーマー研修支援事業に九十万円、林業費として林業構造改善事業に二億一千五百七十余万円、水産業費とし

て、山口漁港海岸保全施設整備事業に一千万円を追加。

〔土木費〕

道路橋りょう費として御堀平井線及び由良前須川線の道路改良事業に一億三百万円、河川費として油川改修事業に三千六百万円、都市計画費として街なみ環境整備事業に三

百万円、諸収入三十余万円、市債九百七十万円を追加。

一般財源として繰越金三億二千十

二千万円、諸収入一千七百七十余万円を追加。

また、国の総合経済対策に伴う減税措置により、市税十一億六千七百万円、地方譲与税九百万円を減額し、その補てんとして市債十一億七千六百十万円を追加。

債務負担行為

大家畜経営活性化資金の融通に係る利子補給及び山口市土地開発公社に係る債務保証を追加するものです。

地方債

今回の減税補てん及び補正する事業に見込まれる起債についてその限度額の変更をするものです。

国民健康保険

特別会計補正予算 歳入歳出予算の総額にそれぞれ七百八十余万円を追加し、総額を六十六億七千八百余万円としました。

駐車場事業

特別会計補正予算 歳入歳出予算の総額にそれぞれ百七十余万円を追加し、総額を四千九百八十余万円としました。

特別林野

特別会計補正予算 歳入歳出予算の総額にそれぞれ二百十

余万円を追加し、総額を三千九十余万円とし

した。

●条 例

・吏員恩給条例等の一部を改正する条例。

平成六年四月分から恩給年額の計算の基礎となる給料年額を平均一・八三%引き上げるとともに、退職料及び遺族扶助料の最低保障額並びに遺族扶助料に係る加算額を増額するものです。

・国民健康保険条例の一部を改正する条例。

従来の給付のうち助産費二十四万円及び育児手当六千円を統合し、新たに出産育児一時金とし、その支給額を三十万円に増額するものです。

・同和地区住宅新築資金等貸付条例の一部を改正する条例。

住宅新築資金等の貸付限度額を引き上げるものです。

・屋外運動場照明施設条例の一部を改正する条例。

平川中学校の屋外運動場照明施設を設置したことに伴うものです。

・消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例。

非常勤消防団員等に対する損害補償の充実を図るため、補償基礎額及び葬祭補償の額を引き上げるものです。

処遇改善を図るものです。

●事件議決

・大字下野令の字の一部を赤妻町に変更。

・平成五年度山口市自動車運送事業会計決算の認定。

・平成五年度山口市水道事業会計決算の認定。

・助役に小田文雄氏 小田文雄氏を助役に選任することに同意を得ました。

・収入役に石川潔氏 石川潔氏を収入役に選任することに同意を得ました。



・教育委員に伊藤美代子氏 伊藤美代子氏を教育委員に任命することに同意を得ました。

た。

●議員提出議案

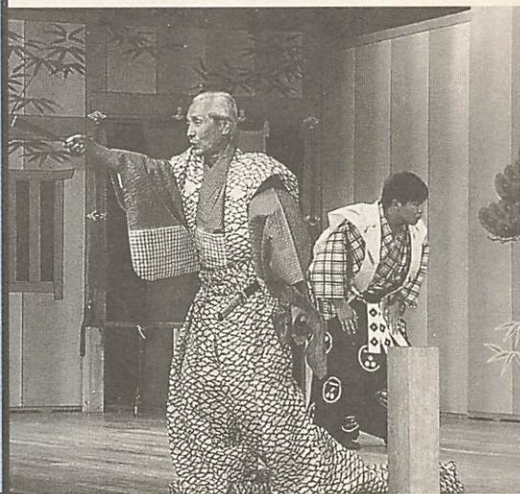
・法律扶助に関する基本法の制定と財政措置の拡充強化を求める意見書の提出について。

・健康保険法等の「改正」に伴う地方単独事業の取り扱いに係る要望決議の提出について。

10月のいよみ

- 1日 第三十七回山口市美術展覧会(C・S赤れんが)
- 10日 ▽山口市生涯学習推進大会まなぼうやまぐち94(市民会館/2日)
- 7日 第四回市民大学講師 講師 秋貞雅祥(市民会館)
- 8日 保存会結成四十周年 山口驚流狂言記念公演(野田神社能楽堂)
- 9日 山口県身体障害者大会(スポーツ文化センター)
- 10日 市民スポーツデー(市内各体育施設)
- 15日 山口市花いっぱい運動推進大会(山口南総合センター) ▽中原中也記念館開館記念 劇団俳優座公演「汚れっちまった悲しみに」Nへの手紙(県教育会館)
- 16日 第五回西日本車いすロードレース大会(維新公園陸上競技場) ▽健康体力つくり西東鳳凰山縦走ハイキング(鳳凰山)
- 18日 市シルバー人材センター第十回入会説明会(市ボランティアセンター) ▽第四回市民大学講座 講師 小林重星(市民会館)
- 23日 第十六回山口市都市緑化祭(中央公園)
- 25日 一日合同行政相談所(市民会館)

# 山口鷺流狂言保存会 結成40周年



秋は

## 鷺流狂言

どいれる

### 古典芸能 狂言

奈良時代に中国から渡来した散楽は、平安時代に入ると猿楽と呼ばれるようになり、その後、まじめな歌舞劇である能と、滑稽な科白(しぐさ)とせりふ)劇である狂言に別れました。能と狂言を一括して「能楽」と呼びます。

狂言として確立したのは室町期といわれ、江戸時代には武家の式楽(儀礼用の芸能)として安泰に経過しましたが、明治維新によって保護者を失い、大蔵、鷺、和泉の狂言三

流派は廃絶しました。その後、大蔵、和泉両派は宗家を再興しましたが、鷺流は、現在、保存会の形で山口と佐渡で伝承されています。

### 古典芸能

とにかく面白い  
古典芸能というと、「わかりにくい」とか「むつかしい」というイメージを持たれがちですが、狂言の魅力は、とにかく楽しい笑いです。登場人物を見て、大名や侍の召使であるお馴染の太郎冠者は、

気のきく賢明な者もいますが、概して無邪気で愛敬に満ちており、かもし出す笑いも底抜けに明るいです。  
山口鷺流狂言保存会技術保持者の安藤方之さんは、その面白さを「内容が生活に密着しているからです。ひたむきに生活している庶民がその中でちよつと失敗する。それが笑いを誘うんですね。  
現代の芸能の中では落語に近いのではないのでしょうか。聞き慣れないせりふが少しあ



目庄作が山口鷺流狂言の始祖といわれています。  
明治維新によって保護者を失い、狂言に見切りをつけた庄作は、農業に従事するため厚狭郡善和村(現、宇部市)に移住していました。明治の中頃に、すすめられて山口に入り、弟子を教えたり、野田神社の奉納狂言などに参画して活躍しその妙技を発揮しましたが、明治三十年七十七歳で死没しました。  
庄作の死後、鷺流狂言が次

つても、話の筋はちゃんとわかります。現代風にアレンジするとかえって観賞の味わいを損なうと思います」是非一度狂言の楽しさにふれていただきたいと話されました。

### 古典芸能



指導中の安藤さん

### 山口鷺流狂言と保存会

萩の長州藩が抱えていた狂言方六家のうちの春日家五代

### 伝統を守りぬく

現在、保存会は加屋野幸治さん、小林栄治さん、安藤方之さんの三人の技術保持者を中心に十人の伝習生が懸命に伝統の灯を守り続けています。毎週土曜日、ふるさと伝承総合センターで行われる練習



初舞台に向け徳本さんの練習中

## とくと見させられい

を安藤さんはきびしい目で見詰められています。「伝承の過程で型が崩れていくことがないように。鷺流である前にまず狂言であるということから始めなければなりません。  
伝習生には狂言のむつかしさを知ることが大事と言っています。そのうえでやりがいや、面白いということを感じてほしいんです。  
素地は出来つつあります」  
また保存会の伝習生の中には、米本太郎君(十二歳)、次郎君(十歳)や徳本恭敏さん(十七歳)の若い芽も育ちつつあります。

西京高校生の徳本さんは今年の十二月から練習を始め今年度の公演が初舞台、「高校では演劇部に入っています。声を出すことが好きなんです。今は吸収出来るものはすべて吸収しつくりたい」初舞台の緊張はあるものの「やるからにはたくさんの人に見てもらいたい」と言う徳本さんの言葉は、公演を目前に控えた保存会皆さんの気持でしょう。

保存会結成四十周年  
山口鷺流狂言記念公演  
○日時 10月8日(土)  
開場 午後一時半  
開演 午後二時  
場所 野田神社能楽堂  
\*雨天のとき  
山口市民会館小ホール  
○入場料 無料  
○問い合わせ 市教育委員会 文化課 ☎20-4111(一)へ  
-----曲目-----  
引括(ひつくくり)・・・里帰りしている奥方に離縁状を送る主人。間に立たされた太郎冠者の苦悩が見所。

柿山伏(かきやまぶし)・・・修業を終えたばかりの山伏が帰国途中、柿を盗み食べているところを見つかり、柿主に動物の真似をさせられたうえ、木から落とされまして。  
宮城野(みやぎの)・・・訴訟が叶わない遠国の大名、長々の在京で気分がすぐれない。萩の名所「宮城野」へ遊山に行くことになったが、和歌を詠まねばならない。太郎冠者の機転で・・・  
小舞(こまい)二題  
泰山府君(たいざんぷくん)人間五十年

# 特集

# ふ

# る

# さ

# と

# の

# 味

地域の特徴ある料理を食べる機会が次第に少なくなっているようです。食べ物が豊富になり、嗜好も変わってきたせいでしょうか。そんな中、ふるさとの味に特別な思いを持つ人も少なくないのでは。

今回は食欲の秋にちなみ、親から子へと伝わる伝統の料理を特集します。ふるさと料理、久しぶりに味わってみてはいかがでしょうか。

## 寒漬け

寒漬けは、その名の通り寒い時期に漬ける大根の漬け物。色は茶色で、長期保存が利くことが特徴です。

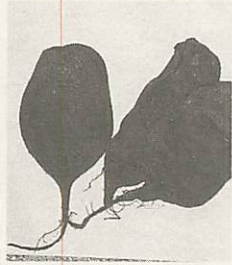
佐山の上野眞砂子さんに寒漬けについて、お話をうかがいました。



「昔、佐山ではたくさんの大根が作られていました。それで、ほとんどの家で漬け物を作って食べていましたよ。私は母から作り方を教わりました」

「作り方は、まず、大根を洗って、適当な大きさに切り、三週間ぐらい塩漬けにします。塩漬けにしたものに穴を開け、

わらを通して、外につるし乾燥させます。この時、大根の花が咲いたねえとみないっていいましたよ。それから、乾燥させたものを木づちやビールびんでたたいて、平らにします。ペシャンコになった大根を雨がかららないようにして、外で干し、完全に乾燥させます」



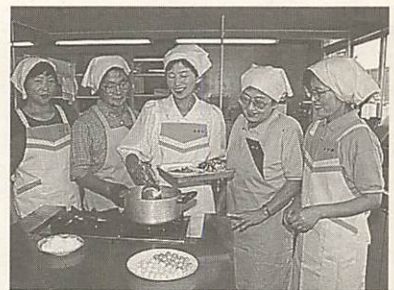
「出来上がったものは、ビニールなどで密封して、缶の中に入れて保存します。食べるときは、薄く切って、熱湯で戻し、水気を切って、しょうゆ、みりんなどの調味料につけます」

「栄養があつて、おいしいので、一度若い人にも食べてみてほしいですね」と上野さんは明るく話されました。

## いとこ煮

いとこ煮は、冠婚葬祭や何かの行事があるときに、四季を問わず、作られた料理。塗り物の木皿に入れられて、宴席などで必ず出された、人々になじみの深いものです。

山口市食生活改善推進協議会仁保地区の山本勝子さん、長富房子さん、溝部栄子さん、秋川喜代子さん、松村清美さんをお願いして、いとこ煮を作っていただきました。



ました。

## コノシロなます

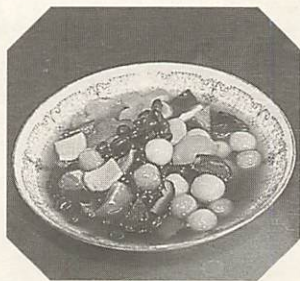
「人が集まればコノシロです」

二島の山本キミ子さんは「コノシロなます」の達人。以前は、公民館まつりで数百年分も作られていました。

コノシロは、四季を通して近海で取れる青い魚でコハダとも呼ばれます。それを野菜とともに酢であえたのがコ

庭で多少違いますね」

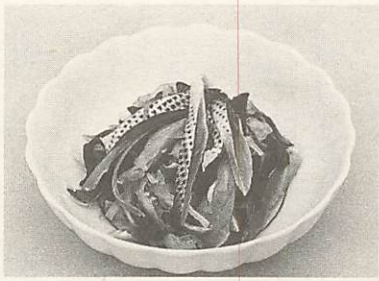
「若い人はあまり知らないようです。これからも残していきたい料理ですね」と笑顔のみなさん。



「子供のころは特に、いとこ煮を食べるのを楽しみにしていました。作り方には、材料を煮詰めてしまうものと、汁気の多いものの二通りがあり、入れる物や味付けが各家

ノシロなます。彩りも鮮やかで、さっぱりしたおいしさです。

「地の魚で、安くて新鮮です。お酒の席に出すたいへん喜ばれます。これがないと飲めないという人もおられるほど。さかなにはびつたりです」とこの地域では特によく食べられているようです。



また、息子さん家族が帰ってこられると「コノシロなますが食べたい」とせがまれ、お孫さんたちに教えながら、一緒に作られることもあるようです。

塩、しょうゆ

### 作り方

小豆を一晚水につけておき、沸騰させて、あくを取り、水を替えます。そして、皮を破らないように柔らかく煮上げます。

白玉粉で紅白（うれい事は緑白）の小さなだんごを作り、ゆでます。

水にだし昆布を入れてだしを取り、しいたけのつけ汁を加えます。

これに、小豆、しいたけ、白玉粉のだんご、かまぼこ、花ふ、栗の甘露を入れ、砂糖、塩、しょうゆで味を整え、煮上げて、出来上がり。

### 作り方

1 新鮮なコノシロを三枚におろします。

2 塩を少々ふりかけ、半日ねかせます。

3 酢と水を同量混ぜたもので、さっと洗います。（ツヤがでる）

4 細く切ります。

5 酢と砂糖と調味料を適量入れ、二・三時間、漬けておきます。

6 千切りにして塩をふりかけ半時間ほどおいた大根、キュウリ、キャベツを軽くしぼり、シヨウガ、ワカメ、ユズ、湯を通してニンジンなどをまぜて出来上がり。

特集

ふ

る

お

と

の

味

ちしやをます

ちしやなますは、ちしやを酢みそであえた山口の郷土料理。「ちしやのみ」とも呼ばれています。

作り方は、まず、ちしやを洗って、あくを抜くために水



につけておきます。みそ、砂糖、酢、みりんをすり鉢ですります。これに、いりこを細かく刻んだものやちりめんじやこを加えてまぜます。水気

を切ったちしやをちぎって、酢みそであえます。ほかに、酢みそとあえずに、つけて食べる方法もあります。

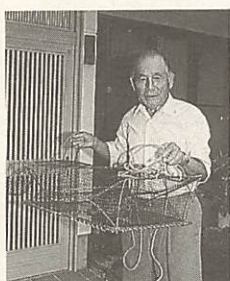


ツガニ汁

「ツガニ汁」は川ガニの汁に高菜を入れて作る、知る人ぞ知るふるさと料理。見た目は卵汁に似ていますが、味はコクがありながらあっさりした独特のものです。

市内では中北部の川沿いの地域でもに食べられています。その昔、朝田神社(大蔵)などの秋祭りは通称「かにまつり」と呼ばれていたほどです。

ツガニは日本各地の川に生息する甲羅の横幅が七センチメートル前後のカニ。大蔵の武波真義さんはこれを榎野川



で取られ、料理されます。カニカゴというわなに魚のアラを入れて日没に仕かけ、日の出に取りに行きます。お客さんや知人に「ごちそうさているうちに、おいしいと評判になりました。(捕獲は榎野川漁協へ遊漁料を)

作り方は、生きがいうちに包丁などでツガニを半分分に割り、ミキサーで水を少量加えて碎きます。それをザルなどでこし、切った高菜を入れて沸騰させます。かたまりが



できたら、しょうゆ等の調味料を入れ、最後に白い泡を除き、出来上がり。

「私の母は、カニをうすつぶして作っていました。昔は近所の皆さんも料理されていましたが、今は少なくなりました」と武波さん。そして「これからは高菜の季節、カニも取れる時期です」と目を細められます。

ナスの漬け

夏から秋、山口の畑にはたわわにナスが実ります。これを使って簡単に作れるのが「ナスのからし漬け」。夏場の食欲がないときや、お酒のさかなにとくに喜ばれています。

二島で手作り料理に取り組まれている「つくしグループ」の吉永和子さんにお話をうかがいました。

「お金をかけないで誰でも作れる無添加の料理です。作

むらの味 加工組合

みそ、梅干し、らつきょうなど以前は家庭で作られていた人も多かったものです。仁保の「むらの味加工組合」では、地域の主婦二十八人が協力し、これら家庭の味を昔ながらの方法で作られています。

組合長の川村幸枝さんは「今はお店でも売っています

り方はいろいろあるようです。昔ながらの味をもとに新しい味付けを試みられてもいいかもしれません。ナスは若いツヤのあるのがいいですね。サネが少ないし、皮も薄くて、味がやさしいのです」

つくしグループは七夕ちょうちんまつりにもこの料理を出品されました。伝統の味が薄れる中、吉永さんは「ふるさととの料理を思い出してほしい」と一言。



が、明治の時代からの変わらない味こそが大事です。私たちは味が変わらないように皆でときどき話し合います。材料はあるのだから、それを利用しようと思います」

写真は今年初の麦みそづくりの風景。まず、丸麦を水に浸してから蒸します。次にコウジ菌を入れ、二昼夜、発酵。3日目、煮た大豆とコウジを混ぜて練ります。そして半年ほどねかせれば、完成です。

「若い人もおいしいと言われます」と評判も上々。



作り方

- 1 ナスの皮を、縦に数か所むき、輪切りにします。
- 2 塩をまぶし、鉄(ガーゼに包んだくき等)と一緒に漬け物入れなどに入れ、まる一日漬けます。
- 3 取り出し、しぼります。
- 4 適量の焼酎・からし・砂糖・みりん・(米こうじ)をナスに混ぜて、出来上がり。



昨年度は山口県農業振興賞、今年度は全国農業コンクールで毎日新聞社山口支局長賞に輝いています。

### 健康体力づくり 西東鳳凰山縦走ハイキング

- 期日 10月16日(日)(雨天中止)
- 集合時間・場所 午前9時20分・市役所玄関前
- コース 市役所～登山口～油峠～西鳳凰山山頂(昼食)～油峠～地蔵峠～東鳳凰山山頂～登山口(無料バス:午後4時・5時発)～市役所玄関前
- 対象 市民180人(小学生以上)
- 参加料 無料(保険料50円が必要)
- 持参品 昼食・水筒・タオル・手袋など
- 申し込み 10月13日(木)までに市教育委員会体育課(☎22-4111)へ

### レザークラフト(初心者)教室

- 日時 10月27日～2月23日の第2・第4木曜日(全9回)、午前9時30分～正午
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター
- 内容 革工芸の基礎技法を学びながら、造花・おしゃれベルト・ペンケース・セカンドバッグをつくります
- 講師 嬉とし子先生
- 募集人員 20人(先着順)
- 経費 8,500円(全作品分)
- 申し込み 10月3日(月)から山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12/☎28-3333)へ

### 障子・ふすま張替え講習会

- 内容 張替えの実技をまじえた講習会です
- 日時 10月21日(金)午前9時30分～午後4時30分
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター
- 募集人員 20人(先着順)
- 受講料 無料
- 指導者 堀田 越・シルバー人材センター理事
- 持参品 昼食・前かけ・手ふき
- 申し込み 10月3日(月)から山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12/☎28-3333)へ

日本国内に住所がある二十歳以上六十歳未満の人で、厚生年金、共済組合に加入していない人は国民年金に加入しなければなりません。保険料納付は大切な義務です。老齢基礎年金を受けるためには最低二十五年の保険料納付が必要です。年金の届け出もれや保険料の未納期間がありますと、年金額が少なくなったり、年金が受けられなくなる場合があります。この度、市では届け出もれ

などによる無年金者の発生を防ぐため、市シルバー人材センターの会員に依頼し、年金についての相談・調査を行います。直接会員がご自宅にお伺いしてお尋ねすることになりますが、ご協力をお願いします。また、この機会に国民年金の届け出や保険料の支払いなどでお困りの点がありましたらお気軽に相談してください。★問い合わせ 市保険年金課 年金担当(22-4111)へ

去る九月十一日(日)、佐山小学校体育館において、百四十七人のお年寄り(七十五歳以上)をお迎えし、敬老の会が催されました。地区社協の主催で式典、昼食、演芸と初秋のひとつと話を弾んでいました。婦人会も協力団体として、



## モニター短信

### 初秋のひとつとき

### くつろぎの敬老会

「敬老」とは老いたるを敬うと書きますが、現実はどうでしょうか。家庭では?地域では?折しも、実母が目を悪くして入院し、母の「何もいらないよ。来てくれたのが一番うれし」という言葉が耳に残りました。お年寄りは、チョットした暖かい一声が生きる力につながるようです。佐山地区広報広聴モニター 伊東仁子さん

ぜんざいの接待。また演芸も、役員総勢十二人で安来節を先日からのにわか仕込みでお目につけ、お楽しみいただきました。

## 来年度入学する子ども

### 健康診断

来年少小に入学する子どもの健康診断を行います。○対象 昭和六十二年四月一日～平成元年四月一日の間に生まれた子ども、就学義務猶予の許可を受け、現在入学していない子ども、日本国籍を保持しない子ども、

たない子どもで入学児に該当し、保護者から申し出のあった子ども

○健康診断日の五日前までに通知書が届かない方は、市学校教育課(☎22-4111)へご連絡ください。

学校名	期 日	受付時間
宮野小	10月19日(水)	13:00~13:20
大殿小	10月27日(木)	12:20~12:50
白石小	11月17日(木)	12:40~13:00
湯田小	10月21日(金)	12:10~12:40
良城小	10月27日(木)	12:00~12:30
大歳小	11月25日(金)	12:00~12:40
平川小	10月26日(水)	12:50~13:20
陶小	11月29日(火)	12:30~12:50
名田島小	10月25日(火)	12:00~12:30
二島小	11月14日(月)	12:40~12:50
嘉川小	10月27日(木)	12:30~12:50
興進小	10月21日(金)	12:30~12:45
佐山小	11月11日(金)	12:15~12:30
鑄銭司小	11月1日(火)	12:30~12:50
仁保小	10月14日(金)	13:00~13:20
小鯖小	10月27日(木)	12:10~12:30
大内小	10月25日(火)	12:00~12:45
大内南小	11月22日(火)	12:10~12:30

## 国民年金加入の届け出はすんでいますか

★保守点検 使用開始の直前に一回、そのあとは定期的に保守点検を受けてください。保守点検は、専門的な知識や技術が必要なため、それぞれの家庭で行うのは困難です。知事の登録を受けた浄化槽保守点検業者に保守点検を委託

★水質に関する検査 浄化槽を使い始めて六か月たった二か月以内に、その後は年一回、水質に関する検査を受けてください。検査は、知事が指定した検査機関(山口県浄化槽協会)で行っています。★問い合わせ 市生活環境課(☎22-4111)へ

## 10月1日は浄化槽の日 合併処理浄化槽の維持管理をお忘れなく

★大切な維持管理 浄化槽は微生物の働きを利用して汚水を処理する装置ですから、微生物が活発に活動できるように環境を保つことが大切。そのためには、適切な維持管理と検査を行わなければならないなりません。(浄化槽法で、定期的の実施することが義務付けられています)

★清掃 槽内にたまった汚泥などを除いたり、機器類の洗浄などを行ったりして、浄化槽の機能を回復させるため、年一回以上の清掃が必要です。市の許可を受けた清掃業者に依頼しましょう。



# 健康コーナー

## 1歳6か月児の健康診査

- 期日・対象地区 10月25日(火) 陶・鑄銭司・名田島・秋穂二島・嘉川・佐山、27日(木) 湯田・吉敷・大歳・平川、28日(金) 白石・大殿・大内・宮野・仁保・小鯖
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 25日：山口南総合センター 27・28日：市保健センター
- 対象 25日：平成5年2月～4月生まれの幼児、27・28日：平成5年4月生まれの幼児
- 料金 無料(母子健康手帳と事前を送付した健診票を持参してください)

## 3歳児の健康診査

- 期日・対象地区 10月14日(金) 陶・鑄銭司・名田島・秋穂二島・嘉川・佐山、19日(水) 湯田・吉敷・平川・大歳、26日(水) 大殿・仁保・小鯖・大内・宮野・白石
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 14日：山口南総合センター 19・26日：山口環境保健所
- 対象 14日：平成3年7月～9月生まれの幼児と過去未受診者 19日・26日：平成3年10月生まれの幼児と過去未受診者
- 料金 無料(母子健康手帳と事前を送付した健診票・アンケートを持参してください)
- ※当日検尿がありますので、取りにくい方は取ってきてください。

## パーキンソン病患者・家族交流会(翠陽会)

- 日時・場所 10月12日(水) 午前9時30分～正午・山口環境保健所
- 対象 パーキンソン病の患者と家族
- 問い合わせ 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ

## 心の健康相談

- 期日 一般精神保健相談 10月6日 老人精神保健相談 10月13日
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班(☎22-5111)へ(予約制)

# 動くふるさと教室の参加者募集

- ◆期日 第1回：11月2日(水) 第2回：11月17日(木)
- ◆集合場所 午前9時20分までに市役所玄関前
- ◆募集人員 各80人(応募者多数の場合は抽選)
- ◆昼食代 700円(当日徴収)
- ◆申し込み 往復はがきに希望日・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入して10月20日(必着)までに市広報聴課(亀山町2-1/☎22-4111)へ
- ◆コース 第1回：市役所～中原中也記念館～ニューメディアプラザ山口～山口朝日放送～大殿公民館～県庁～



KDD～(仮称)ドゥ・スポーツスタジアム、市民スポーツの森野球場～市役所  
第2回：市役所～C・S赤れんが～維新公園野外音楽堂～浄水センター～鑄銭司公民館～鑄銭司郷土館～県セミナーパーク～周防大橋～テレビ山口～市役所

## 動脈硬化予防教室

回	日時	内容	講師
1	11月2日(水)	コレステロール、中性脂肪と動脈硬化について	済生会山口総合病院 光山哲生 医師
2	11月8日(火)	コレステロール、中性脂肪を下げるための食事について	済生会山口総合病院 岡村協子 栄養士

- 時間 1時30分～3時30分
- 場所 市保健センター
- 対象・募集人員 基本健康診査の結果、コレステロール・中性脂肪が高いといわれた方：50人
- 受講料 無料
- 申し込み 10月24日(月)までに、市健康増進課(市保健センター/☎21-2666)へ
- ※基本健康診査の結果を持参してください。

## 健康運動講習会

日時	場所	内容
10月24日(月) 9:30～12:00	山口環境保健所	「なぜ運動が必要か」「自分の体力を知ろう」
11月2日(水) 9:30～12:00	市保健センター	「自分に合った運動を知ろう」・心拍数の確認
11月11日(金) 9:30～12:00	市保健センター	「救急法1」「楽しく運動しよう」
12月16日(金) 9:30～12:00	山口環境保健所	「救急法2」「効果をみよう」

- 対象 基本健康診査などで異常のなかった人
- 募集人員 20人(先着順)
- 申し込み 10月14日(金)までに山口環境保健所健康増進課(☎22-5111)へ
- ※運動のできる服装で、体育館シューズを持参してください。

## 生ポリオワクチンの投与

- 対象 生後3か月～48か月(1歳6か月までが望ましい)で、1回目の人：まだ生ポリオワクチンを受けたことのない乳幼児 2回目の人：今までに1回だけ受けて、その後受けていない乳幼児
- 投与できない人 有熱患者、下痢患者、病後衰弱者、麻しんワクチン接種後1か月以内の乳幼児、そのほか医師が不適当と認める乳幼児
- 料金 無料(母子健康手帳・印鑑・体温計持参)
- 問い合わせ 市保健センター(☎21-2666)へ

期日	場所	時間
10月20日(木)	陶公民館	13:30～14:00
	鑄銭司公民館	14:30～15:00
10月21日(金)	佐山公民館	13:30～14:00
	嘉川公民館	14:30～15:00
10月25日(火)	二島公民館	13:30～14:00
	南総合センター	14:30～15:00
10月26日(水)	市保健センター	13:30～14:30
10月27日(木)	吉敷公民館	13:30～14:30
10月28日(金)	湯田公民館	13:30～14:30
11月1日(火)	市保健センター	13:30～14:30
11月2日(水)	大歳公民館	13:30～14:30
11月10日(木)	平川公民館	13:30～14:30
11月11日(金)	仁保公民館	13:15～13:45
	小鯖公民館	14:30～15:00
11月15日(火)	大内公民館	13:30～14:30
11月16日(水)	宮野公民館	13:30～14:30
11月17日(木)	市保健センター	13:30～14:30

10月の休日当番医	外科系	内科系	外科系	内科系
2	小田整形外科 山口24-8972	牧野医院 山口22-0885	三隅外科 小郡2-1003	岡医院 小郡3-4477
9	柴田病院 山口27-2800	本永内科 山口25-7001	小林外科 小郡3-1515	林病院 小郡2-0411
10	奥山整形外科 山口23-0022	山県医院 山口22-0206	吉武医院 秋穂2330	田中内科 小郡2-2325
16	青藤外科眼科 山口24-3550	野瀬内科小児科 山口27-2655	林病院 小郡2-0411	池田医院 小郡2-1002
23	鴻城医院 山口22-0166	奥田胃腸科内科 山口25-2188	共立病院 宇部65-2200	柳沢医院 小郡3-3121
30	坂本整形外科 山口25-5566	青山消化器内科 山口23-1577	嘉村外科 小郡2-2513	岩崎クリニック 小郡3-0637

診療時間：午前8時30分～午後5時30分

診療時間：午前9時～午後6時

■休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <内科・小児科> 毎日午後7時～10時 <外科> 土曜・日曜・祝日、年末年始、8月15日午後7時～10時 <歯科> 日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後3時 ■休日当番医テレホンサービス ☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	10月1日	10月8日	10月15日	10月22日	10月29日
内科系	池田医院 小郡2-1002	田中内科 小郡2-2325	同仁病院 宇部65-2130	共立病院 宇部65-2200	同仁病院 宇部65-2130
外科系	相川医院 山口86-2177	共立病院 宇部65-2200	林病院 小郡2-0411	三隅外科 小郡2-1003	吉武医院 秋穂2330

■市外局番 小郡：08397 宇部：0836

■平日夜間の在宅当番医の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ